

アロハシャツでの本会議を開催

アメリカ合衆国ホノルル市との友好都市協定締結に敬意を表すると共に、更なる友好活動の推進を目的として、6月17日と18日の2日間、全議員並びに町執行部がアロハシャツを着用し本会議を行いました。



一般質問

1番 議席10番 田山文雄 議員

- (1)発達障がいの支援の取組について
- (2)いじめ対策について
- (3)糖尿病性腎症重症化予防の取組について

2番 議席3番 相良昌宏 議員

- (1)エコスクールについて
- (2)高齢者支援について

3番 議席5番 櫻井実 議員

- (1)防災・減災対策について
- (2)高齢者健康対策について
- (3)児童の安全対策について

3人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



発達障がいの支援の取組について

Q 早期発見や早期対応ができる体制づくりは、障がい児だけでなくその親にとっても重要であると思うが、当町の取組について。

A 県内の参考自治体が少ない中、引き続き保護者にとって利用しやすい個々の児童に寄り添えるセンター機能を探っていく。社会福祉課においては、障がい者等の福祉サービス窓口として町民の方へ各種サービスの相談・提供を実施するとともに社会福祉士、精神保健福祉士による相談体制を整えながら保護者の悩みに寄り添い各種相談に応じている。

(福祉部長)

いじめ対策について

Q いじめ対策アプリの導入で早期発見のたぐいに対応する動きが、全国的に広がっている。当町のいじめ対策についての取組について。

A 現在町内の中学校では約70%、小学校では20%から30%の児童生徒が携帯電話、スマホを所持しているという状況を考慮し、いじめ対策アプリの導入について今後も調査研究を進めていきたい。

(教育次長)

糖尿病性腎症重症化予防の取組について

Q 茨城県としても、糖尿病の重症化や腎不全、人工透析への移行を防止することを目的として、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを策定したが、当町の取組について。

A 医療機関と連携して保健指導を行うことを猿島郡医師会等へお願いしているところである。今後、高血糖の方の糖尿病予防、糖尿病に起因する腎臓病の予防、さらには糖尿病性腎症重症化の予防